

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまづり

Public
Relations
Yamatsuri

5 May
2016

平成28年5月6日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.662

広報

やまづり

[巻頭記事]

Brand new school

矢祭町立矢祭小学校ここに開校

矢祭小学校前バス停にて

Memorial Ceremony



1. 児童代表のことはを述べる6年生の薄井悠さん 2. 開校式に参列した児童と来賓、地域の方々 3. 片野宗和教育委員会委員長による開校宣言 4. 古張町長から永山校長へ矢祭小学校校旗の授与 5. 矢祭小学校校旗に描かれた校章

開校式



1. 矢祭小学校新入学児童入場 2. 児童代表の小松るみさんと石井優佳さんによる歓迎のことは 3. 永山校長より新入学児童代表の深谷凜さんへ教科書授与 4. 校歌を歌う新入学児童と保護者 5. 式辞を述べる永山校長

第1回入学式

Brand new school 矢祭町立矢祭小学校ここに開校

今年度より待望の開校を迎えた矢祭町立矢祭小学校。町内5つの小学校の歴史と伝統を受け継ぎ、新たな歴史の幕が上がりました。4月6日（水）には、矢祭小学校開校式と第1回入学式が矢祭小学校体育館で挙行され、児童、教職員、多数のご来賓、地域の方が新しい小学校の船出を見守りました。

開校式では、古張町長から永山校長へ校旗授与が行われ、片野教育委員会委員長による開校宣言、校長挨拶、児童代表のことはと続き閉式しました。

また、開校式終了後に行われた矢祭小学校第1回目となる入学式では、新入学児童45人が呼名され、元気な声の返事が体育館内に響いていました。その後永山校長より「これから一緒に楽しく勉強しましょう」との言葉が添えられ、新入学児童代表へ教科書が授与された後歓迎のことはを児童代表の2人が述べ新入学児童を暖かく迎えました。

まだまだスタートしたばかりの矢祭小学校。1つに集結した小学校の今後に注目が集まります。

Daily Photo



1. 図工の時間中の児童
 2. 給食を食べるの前に「いただきます」
 3. 休み時間に式台の上でおしゃべり
 4. 花壇の花をみながらおしゃべり
 5. 休み時間中に鉄棒の練習
 6. 給食の配膳をする児童
 7. 授業の様子

長い歴史と伝統を受け継ぎ開校
 君たちの笑顔が新たな歴史を創る



New Teachers

矢祭小学校長挨拶



矢祭小学校初代校長
 永山 陽一 先生

平成28年4月1日、矢吹町立善郷小学校から矢祭町立矢祭小学校に着任しました校長の永山陽一です。町内の東館、下関河内、関岡、内川、石井の5つ小学校の伝統と町民の皆様の願いのこもった矢祭小の初代校長としての責任をとても重く感じています。

矢祭小校歌を作詞、作曲してくださいました小林研一郎先生の「未来は向こうから来るものではなく、こちらから創るもの」という気持ちを大切にして、先生方と一緒に矢祭町の未来を背負っている子どもたちの教育にあたっていきますので、保護者そして地域の皆様のご支援をよろしく願います。

平成28年度矢祭小学校教職員名簿

職名	担任等	氏名	職名	担任等	氏名	職名	担任等	氏名
校長		永山 陽一	教諭	6年2組	菅野 健彦	町支援員	あおぞら	金澤 佳子
教頭		富永 陽一	教諭	あおぞら	長谷川福美	町支援員	そよかぜ	檜山 雪江
教諭	教務主任	根本かおる	講師	そよかぜ	黒澤 和久	町支援員	たきがわ	樋田 晴江
教諭	1年1組	蛭田 陽子	教諭	たきがわ	佐藤 誠	配膳員		金澤恵美子
講師	1年2組	坂本 怜子	講師	統合加配	佐野 純一	配膳員		深谷ひとみ
教諭	2年1組	金澤 知子	養護教諭		吉田真由美	校務員		増子 武久
教諭	2年2組	星 希美	主査		本多由美子	A L T		イノウエ・祐斗
教諭	3年1組	深谷 俊介	非常勤講師		藤田 南帆	教諭	育休中	高宮 亜希
講師	3年2組	池田 直美	栄養技師		菊池 夏美	教諭	育休中	吉田 沙織
教諭	4年1組	鈴木 朋子	町講師	1年1組	本多 則子	教諭	長期研修中	久野 雄平
教諭	4年2組	古川 義仁	町講師	1年2組	柴 真希子	教諭	長期研修中	村松 弘基
教諭	5年1組	小野寺光里	町講師	2年1組	平山利喜夫	教諭	県外派遣	吉田 智
教諭	5年2組	小野 伸俊	町講師	2年2組	緑川 直子	教諭	長期研修中	渡邊佳央里
教諭	6年1組	戸井田 瞳	学校司書		保住 貞子	カ-ルカセラ-		阿部 祐子

基金の状況

●より良い町づくりを目指して基金を有効活用

平成 27 年度末現在において、町が所有している基金の状況は次のとおりです。

単位▶千円

区 分	平成 26 年度	平成 27 年度	増 減	基 金 の 説 明
財政調整基金	1,774,270	1,975,195	200,925	大幅な減収や災害の発生等に備えるための基金
減債基金	209,121	390,199	100,078	町債の繰上償還財源のための基金
復興基金	114,187	50,993	▲ 63,194	震災復興財源として県より交付され創設した基金
東日本大震災復興交付金基金	31,214	0	▲ 31,214	ニュータウンの法面補強事業のため、国の交付金で創設した基金
21 ふるさとづくり基金	107,543	108,266	723	町民の人材育成事業のための基金
ふるさとづくり基金	5,063	5,177	114	総合計画を基にした豊かな町づくりのための基金
福祉基金	464,113	464,309	196	高齢者事業のための基金
地域産業振興基金	300,180	300,261	81	農林水産業、商工観光業振興のための基金
地域振興基金	64	64	-	地域における福祉活動等のための基金
土地開発基金	99,792	99,846	54	公共の利益のための取得事業の基金
ふるさと水と土保全基金	10,386	10,388	2	土地改良施設事業のための基金
高田基金	103,443	103,475	32	未来を担う子供たちの人材育成のための基金
もったいない図書館基金	1,137	1,138	1	図書館の設備資金のための基金
学校基金	1,987	1,988	1	小・中学校校舎等施設整備事業のための基金
合 計	3,303,500	3,511,299	207,799	

財産の状況

平成 27 年度末現在において、町が所有している財産状況は次のとおりです。

単位▶㎡

区 分	土地（地積）	建物（延床面積）		
行政財産	本庁舎	3,168	1,300	
	その他の行政機関	警察（消防施設）	848	-
		その他の施設	-	-
	公共用財産	学校	54,188	9,450
		公営住宅	19,157	6,761
		公園	19,691	-
		その他の施設	127,232	20,815
	山林	-	-	
その他	-	-		
計	224,284	38,326		
普通財産	宅地	101,639	9,221	
	田畑	3,151	-	
	山林	3,345,172	-	
	その他	23,996	-	
	計	3,473,958	9,221	
合計	3,698,242	47,547		

町債の状況

平成 27 年度末現在の町債残高は次の通りです。

単位▶千円

区 分	平成 26 年度末残高	平成 27 年度末残高
1. 普通債	2,174,477	1,970,372
(1) 総務	166,900	142,851
(2) 民生	349,231	204,096
(3) 衛生	162,732	145,819
(4) 農林水産業	263,898	233,794
(5) 商工	21,355	11,515
(6) 土木	360,505	306,501
(7) 消防	101,218	92,062
(8) 教育	748,638	833,734
2. 災害復旧費	27,492	20,318
(1) 農林水産業	9,320	12,468
(2) 土木	18,172	7,850
(3) 教育	-	-
3. その他	1,538,783	1,591,794
(1) 減税補てん債等	15,365	13,573
(2) 臨時税収補てん債	-	-
(3) 臨時財政対策債	1,523,418	1,578,221
計	3,740,752	3,582,484

まちの財政状況

地方自治法並びに町条例の規定に基づき平成 27 年度下半期（平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月）における補正予算状況、基金、町有財産及び町債の状況についてお知らせします。

■一般会計・特別会計予算状況

会計名	9月定例会後の予算額	9月専決	10月専決	12月定例会	1月専決	2月臨時会	3月定例会	3月専決	3月臨時会	3月専決	平成 27 年度最終予算
一般会計	5,368,530	財源振替	4,106	99,193	11,045	21,043	△1,038,936	財源振替	118,398	509	4,583,888
特別会計	国保	847,773	0	0	1,305	0	9,389	0	4,982	0	863,449
	水道	281,325	0	0	737	0	△18,277	△316	432	0	263,901
	工場	4,449	1,999	0	0	0	0	0	0	0	6,448
	宅造	6,751	0	0	0	0	0	△5,000	0	0	1,751
	農集排	30,669	0	0	0	0	0	0	0	0	30,669
	介護	569,950	0	0	237	0	0	917	0	3,827	574,931
	後期高齢	130,509	0	0	800	0	0	53	0	△985	130,377
	霊園	1,373	0	0	0	0	0	0	0	△525	848
合 計	7,241,329	1,999	4,106	102,272	11,045	21,043	△1,051,854	△316	126,129	509	6,456,262

一般会計補正予算の主な内容

10月専決（補正予算第5号）

▶補正予算額…4,106千円

山村開発センター敷地造成工事に係る土地購入費 1,883千円、携帯電話エリア整備事業に係る業務委託料 6,900千円、水田活用園芸産地緊急育成事業の補助金 3,783千円等を補正しました。

3月定例会（補正予算第9号）

▶補正予算額…▲1,038,936千円

歳出において、矢祭小学校の校舎等建築工事の期間延長により委託料を▲36,005千円、工事費を▲1,154,714千円補正しました。

12月定例会（補正予算第6号）

▶補正予算額…99,193千円

ユーバル矢祭温泉ポンプ設置や矢祭小学校建設に係る費用等を補正しました。

3月専決（補正予算第10号）

▶補正予算額…財源振替（予備費）

衛生費において、子ども医療助成金が不足したため 133千円補正しました。商工費において、あゆのつり橋工事に係る費用を 876千円補正しました。

1月専決（補正予算第7号）

▶補正予算額…11,045千円

歳出においては、ふくしま森林再生事業による手元町有林間伐で、間伐材を委託購売するための運搬手数料等を補正しました。歳入においては、間伐材の立木売払収入を補正しました。

3月臨時会（補正予算第11号）

▶補正予算額…118,398千円

歳入においては、地方交付税の額の確定により 147,772千円を補正しました。歳出においては、矢祭小学校の外構工事、太陽光発電設備設置に係る費用 144,464千円等を補正しました。

2月臨時会（補正予算第8号）

▶補正予算額…21,043千円

歳入においては、ふくしま森林再生事業補助金 20,617千円を補正しました。歳出においては、唐ヶ沢地区の耐震性貯水槽設置工事や小中学校の運動着支給事業に係る経費等を補正しました。

3月専決（補正予算第12号）

▶補正予算額…509千円

歳入においては、主に地方譲与税や各種交付金の交付額が確定したことによる補正をしました。歳出においては、ユーバル矢祭温泉ポンプ設置に係る費用等が減額になったため補正をしました。



SHUICHI MASHIKO

農業委員会会長
益子 修一

会長就任にあたって

平成28年4月の改選で矢祭町農業委員会会長に就任いたしました益子修一です。

今年4月1日に改正農業委員会法が施行され、委員の選任方法が公選制から地域、団体推薦・公募により候補者を募り、議会の承認を得て町長が任命する制度に変わりました。また、新たに農地利用の最適化に熱意と識見を有する者を、農業委員会が農地利用最適化推進委員として委嘱し、農業委員と共に活動する仕組みも設けられました。

農業委員会の最大の使命は、農地を守り、農地の有効活用を計りながら地域農業の振興と活性化を図ることにあります。しかしながら、東京電力福島原子力発電所事故により県内産農産物への風評被害も収まらないばかりか、国会で審議が始まった環太平洋パートナーシップ協定（TPP）が承認、発効され、すも農産物の輸入が促進され、国民の生命の源である食料自給率が先進国でも最低の39%から13%にまで下がるという農水省の試算もあります。

このように農業を取り巻く厳しい環境の中、私たち新農業委員と推進委員、そして農業関係者の皆様と共に地域農業の発展と振興に取り組んでいきたいと思っておりますので町民皆様のご指導の程よろしくお願い申し上げます。

会長退任の挨拶

平成25年3月の改選で、農業委員会の会長に委員の指名推薦により就任しましたが、今日までの間の農業政策は生産調整による減反から、飼料用米や加工用米、WCSなどへの作付体系の転換を進める方向に舵を切り、国の補償制度自体も変わっていきました。また、同時に主食用米の価格下落もありました。

東日本大震災やそれに伴う原発事故による避難もなお続く中、農作物に関する風評被害も収まっておりませんが、徐々に避難解除が宣言される地域があり早く復興を願っているところです。

平成27年9月に改正農業委員会法が公布され農業委員や農地利用最適化推進委員の仕事が、農地と

担い手を守り活かすことであることが強調されました。農地利用の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止等に取り組みむ為にも、各委員がひとつになつて現場をみて、把握し、農地を守るために両委員が連携していくことが重要です。その上で、行政サイドにも協力を求め、業務を遂行していく。自らの農地は自ら守るという気概を持つ必要があります。

最後になりますが、会長として任中は大変お世話になりました。ありがとうございました。

今後は、農業委員の一人として、新役員さんと共に頑張つて行く所存ですので、これからも皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げますと共に農業委員会の益々の発展をご祈念申しあげまして、退任の挨拶いたします。



MICHIHIRO SUZUKI

農業委員会前会長
鈴木 通弘

農業委員会委員紹介

平成28年4月1日付で委嘱された農業委員会委員を紹介いたします



松本 守雄 (64)

担当地区：戸塚・金沢・山野井
趣味：野菜作り
好物：トマト



小貫 正勝 (64)

担当地区：下石井
趣味：修理加工
好物：果物



松永 芳雄 (62)

担当地区：中石井
趣味：旅行、読書
好物：ラーメン



尾亦 正光 (62)

担当地区：下関
趣味：旅行
好物：フルーツ



石井 康行 (56)

担当地区：東山
趣味：釣り
好物：野菜、肉類



益子 修一 (69)

担当地区：宝坂
趣味：ドライブ
好物：魚



鈴木 通弘 (71)

担当地区：東館・小田川
趣味：ドライブ
好物：酒、肉、果物



松本 義勝 (62)

担当地区：広報担当
趣味：短歌、俳句
好物：刺身、酒



古市 孝行 (65)

担当地区：内川・茗荷
趣味：鮎釣り
好物：肉



高澤 行男 (68)

担当地区：関岡・高山
趣味：釣り、ゴルフ
好物：肉、刺身



齊藤 隆夫 (66)

担当地区：上関・大塚
趣味：狩猟、釣り
好物：酒

農地利用最適化推進委員紹介

平成28年4月8日付で委嘱された農地利用最適化推進委員を紹介いたします



星 昌一 (64)

担当地区：中石井
趣味：旅行
好物：お酒



鈴木 利信 (66)

担当地区：戸塚・金沢・山野井
趣味：温泉めぐり
好物：果物、刺身



加藤 明 (70)

担当地区：東館・小田川
趣味：写真、音楽
好物：果物類、魚類



古市 利夫 (57)

担当地区：宝坂
趣味：海釣り、読書
好物：果物、肉類



増子 伸義 (58)

担当地区：東山
趣味：読書
好物：酒等



古市 健吾 (61)

担当地区：下関
趣味：農業機械修繕
好物：酒、野菜



鈴木 正明 (63)

担当地区：上関・大垣
趣味：音楽鑑賞
好物：肉



金澤 敏子 (59)

担当地区：関岡・高山
趣味：レクダンス、旅行
好物：果物



菊池 晃一 (61)

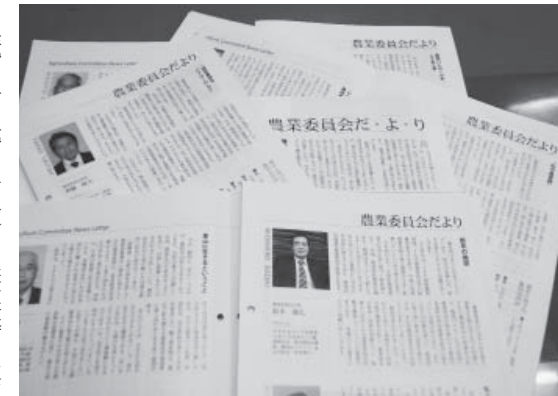
担当地区：内川・茗荷
趣味：スキー
好物：苺

農業委員会だよりの発行について

みなさん、こんにちは。矢祭町農業委員会事務局局長の高橋竜一です。

さて、前回の農業委員会だよりでもお伝えしましたが、今年の4月から農業委員会が改正法に基づく新体制へと移行いたしました。これまで、選挙で選ばれていた農業委員が、町長による選任制へと移行するとともに、新たに各地区に農地利用最適化推進委員というものが設置される仕組みとなっています。

今回の改正は、農業委員の選任の仕組みそのものを変えるという点で、大変大きな改正であったと言えますが、これまで同様、農業委員はその業務を通じて得られた知見に基づき、関係行政機関に対して、農地利用最適化の推進に関する意見を述べるという重要な役割を与えられています。そのため、農家の皆さんからの意見をきちんと国や町に届けていけるよう、引



き続き町民に身近な農業委員会を目指していきたいと思っております。この「農業委員会だより」も、これまで同様、年に4回のペースで発行いたします。「1月」「4月」「7月」「10月」の各紙面において、農業委員会の活動や農地制度に関する解説記事など、みなさんに農業委員会をより知っていただくための情報を載せていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

農業委員会ニュース

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業者向けの公的年金として平成14年に新しい制度へと生まれ変わりました。この新農業者年金は、農業者の老後を支えるべく様々なメリットを備えています。この機会には是非、お近くの農業委員にご相談ください。

- メリット1 少子化に強い「積み立て方式」の年金です。
 - 国民年金等の「賦課方式」と違い、現在納める保険料を将来の年金原資とする「積み立て方式」は、少子化の影響を受けない安定した仕組みです。
- メリット2 公的年金ならではの「終身年金」です。
 - 原則65歳から生涯にわたって年金が支給されます。また80歳までの年金相当額が受け取れる死亡一時金の仕組みも組み込まれています。
- メリット3 保険料の全額社会保険料控除で節税も可能に。
 - 支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となりますので、所得税や住民税の節税にもなります。

*農業者年金のご相談は、お近くの農業委員又は農業委員会事務局まで

矢祭町消防団新体制始動

4月1日(金)、役場第1会議室で町消防団長、副団長への辞令交付式が行われました。新団長には、前副団長の檜山利男さんが就任しました。

また、4月10日(日)、ユーパル矢祭で指導部長以下の本団役員、第1班長・第2班長への辞令交付式及び役員会が開催されました。辞令は、檜山新団長より交付され、新体制での消防活動が始まり、無火災を目指して新たに一致団結しました。



町長より辞令交付を受ける檜山新団長

・平成28年度班長名簿

階級	氏名(敬称略)	階級	氏名(敬称略)
第1班第1班長	丸山 安則	第1班第2班長	松本 伸一
第2班第1班長	鈴木 一弘	第2班第2班長	長塚 進治
第3班第1班長	片野 賢一	第3班第2班長	豊田 顕成
第4班第1班長	齋藤 龍	第4班第2班長	三瓶 直之
第5班第1班長	椋澤 拓也	第5班第2班長	糸井 美浩
第6班第1班長	高信 收一	第6班第2班長	富永 貴博
第7班第1班長	豊田 喜昭	第7班第2班長	富永 久志
第8班第1班長	佐川 靖矩	第8班第2班長	丸山 哲也
第9班第1班長	古張 貴生	第9班第2班長	佐藤 公史
第10班第1班長	沼端 健作	第10班第2班長	石原 正啓
第11班第1班長	古市 拓也	第11班第2班長	芳賀 和樹
第12班第1班長	松本 貴之	第12班第2班長	鈴木 貴識
第13班第1班長	深谷 岳史	第13班第2班長	菊池 博和
第14班第1班長	鈴木 啓也	第14班第2班長	深谷 雅史
第15班第1班長	菊池 裕人	第15班第2班長	大越 雄二
第16班第1班長	菊池 寿勝	第16班第2班長	増子 豊
第17班第1班長	本田 明	第17班第2班長	鷹部 啓寛

・平成28年度本団役員名簿

階級	氏名(敬称略)
団長	檜山 利男
副団長	金沢 利広
副団長	菊池 賢一
副団長	金澤 和弥
指導部長	佐川 嘉紀
第1分団分団長	菊池 敏晴
第1分団副分団長	本田 修
第1分団部長	宗田 浩一
第2分団分団長	近藤 昌弘
第2分団副分団長	永山 一則
第2分団部長	寺島 英明
第3分団分団長	本田 孝志
第3分団副分団長	石井 崇文
第3分団部長	尾根 文昭
第4分団分団長	藤田 博文
第4分団副分団長	須藤 英典
第4分団部長	佐川 道夫

工事名	入札日	(予定価格)	落札者	工事場所	工期
平成28年度ユーパル矢祭水源井改修工事	平成28年4月25日	(1,890,000円) 1,836,000円	(有)ベリパックス 代表取締役 大平 千代子	東 館 字 蔵屋敷地内	平成28年4月25日～ 平成28年5月31日
平成28年度日東館小学校校舎等解体工事	平成28年4月25日	(76,995,360円) 76,680,000円	藤田建設工業(株) 代表取締役社長 藤田 光夫	東 館 字 上野内地内	平成28年5月2日～ 平成28年10月14日

入札結果

今年度各行政区長さんへ委嘱状が交付されました

4月5日(火)、ユーパル矢祭において平成28年度第1回区長会が開催され、各行政区長さん21人に委嘱状が交付されました。その後、町役場より各課事務の説明や「矢祭町ごみ不法投棄・野外焼却監視員」及び「矢祭町交通対策協議会地区分会長委嘱書」の交付も行われました。

また、今年度の区長会役員の選出は、選考委員による選考の結果、区長会長に本田覚上野内区長、副会長に小松正明戸塚区長、金澤秀行関岡区長、会計に堀和彦下関河内区長が選出されました。各行政区長の皆さん、1年間よろしくお願ひします。

行政区名	区長名(敬称略)	備考
山野井・金沢区	鈴木 秀哉	
館本区	鈴木 博	
桃ノ木区	小室 浩巳	
石田区	佐川 誠	区長会長
上野内区	本田 覚	
宝坂区	小川 秀雄	
高野谷地区	金澤 洋	
追分区	本田 洋二	
小田川区	菊地 清	
ニュータウン中山区	大森 泰幸	
下関河内区	堀 和彦	区長会計
上関河内区	鈴木 孝	
大塚区	豊田 実	
高山区	菊池 良信	
関岡区	金澤 秀行	区長会副会長
真木野区	中野 利夫	
内川区	尾根 知規	
茗荷区	増子 利行	
中石井区	緑川 安一	
下石井区	熊田 次兄	
戸塚区	小松 正明	区長会副会長



今年度の各行政区長さんと町長、副町長、教育長

短歌 矢祭町短歌会四月詠草

桜花満開となる春の刻
遺影の父はほほえみている
松本 義勝
春めきて芽吹ける木々の力
水弥生の雨はけぶりつつ降る
深谷 絹子
母も吾も弟も孫も学びたる
東館小に別れ惜しみぬ
佐川 典子
土あげて銀色に輝く霜柱
下駄で踏まえし幼き思い出
藤田 君江
じゃがいもの芽を選びつつ
並べゆく桜の開花を聞きし午後の日
星 初枝
頂きしさかりを過ぎし羽蝶蘭
植え替えすれば蕾見え始む
菊池 知子
ツバメの巣大事に置きて待ちおれど
来ても古巣に戻りてくれず
佐藤ミサ子
職を退きはや三年か
凡庸の暮らしに朝の畑草ひく
齊藤 吉民
フロンティア精神をもて祖父と
父母の遺しくれたりわれの生涯
片野 税子
同級会に兄弟のような友らとの
話は孫や体調のこと
片野 盛好
つつがなく四十二年の職全うせし
貴女の笑顔眩しくひかる
佐川 文江

図書館だより Library Information

図書館5月のイベント

矢祭読書の日：5月15日(日) 午前9時～正午
第3日曜日は読書の日。ぜひお近くの文庫へお出かけください。

おはなし会&科学はてな教室：5月21日(土) 午前10時～午前11時30分
今年度も科学はてな教室を開催します。

【そのほかのコーナー】
子ども読書週間にあわせて、「子どもの本に関する」本を集めました。

【その他のお知らせ】
今年も、第8回「矢祭もったいない図書館」手づくり絵本コンクールを開催します。

今月の休館日

5月2日(月)、5月9日(月)、5月16日(月)、5月23日(月)、5月30日(月)

問い合わせ もったいない図書館 ☎ 4646

鈴木創一さん

PROFILE

【すずきそういち】50歳。東館在住。趣味は機械類（パソコン、オーディオ、車など）。モットーは「死ぬまで勉強」。「南NA魅」HP
<http://www6.plala.or.jp/pon3254/>

すべてが自分たちのオリジナル
常に進化する踊りで観客を魅了したい



鈴木さんが代表を務めるよさこいチーム「南NA魅」の皆さんとご友人の棚倉町長湯座一平さん。

平成21年に立ち上がったよさこいチーム「南NA魅」（みなみ）で代表を務める東館在住の鈴木創一さん。チーム名の「南NA魅」は、東北・福島以南の仲間と一緒によさこいを通して観客を魅了したいという思いが込められているそうです。

「南NA魅」のメンバーは県南地域から集まった約30人で、練習は毎週月曜日に浅川町の公民館で行われ、イベントなどが近い時は日曜日に特別練習を行っています。現在メンバーを募集中で演舞力に自信のある方ややる気のある方は

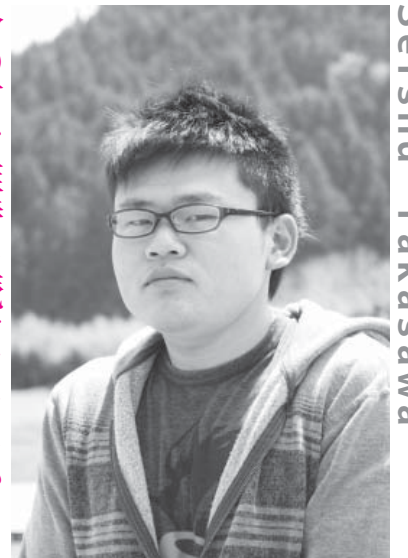
大歓迎とのこと。また、基本的には中学1年生からですが、やる気があれば小学校高学年からでも参加できるそうです。

よさこいについて尋ねると「よさこいは、ヘラにバチがついたような「なるこ」と呼ばれるものを持って踊ることが第1条件です。持っていない場合はよさこいとは言いません。」と教えてくれました。

さらに、「うちでは、2年間のテーマを決め、テーマに沿った曲を作り、立ち位置や振付、衣装を決めていきます。これはすべて自分たちで作るオリジナルです。配置や振付はある程度までは決まりますが、常に進化していくので確定することはありません。奥が深いですよ。」とよさこいの醍醐味も教えてくれました。

今後について鈴木さんは「続けていくことで地域振興にも繋がります。最終的には町のためになればと思っています。継続は力なりとも言いますから。」と意欲を燃やします。

今の町を維持し続けてほしい



Seishu Takasawa

高澤 成誠さん

たかさわせいしゅう ● 22歳・関岡在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
キャンプに行きたいです。
- 将来の夢は何ですか？
まだ見つけていないので、これから探していきたいです。
- 趣味は何ですか？
漫画を見たり、友達と遊んだりすることですね。
- 町の好きなところはどこですか？
自然が豊かなところです。
- 町への要望はありますか？
今の町のまま変わらずにいてほしいので、このまま維持してほしいです。
- アピールしたいことはありますか？
町内でお会いするかもしれませんので、その時にはよろしくをお願いします。

次は菊池大樹さん（関岡）の予定です。

メッセージ message

from 結婚支援室 (23)



再会があったから

「私たちは、小さい頃からお互いをよく知る幼なじみです。私たちの出会い（再会）は、スーパーで互いの両親が息子、娘がどうしているのかという話をしたことから、私たちが連絡を取り始め再会しました。結婚の決め手は、一緒にいて安心するということと、なんでも気軽に言え、素の



中石井在住
鈴木さんご夫婦

自分でいられるからでした。この春には、私たちの子が生まれとても充実した毎日を過ごしています。子どもが生まれると家族というものを実感できます。

独身の方には、結婚はいろいろ大変な部分もありますが、それ以上の幸せがあるということをお伝えできたらと思います。」

小・中学校から同級生の二人。大人になって再会した時に「安心感」「なつかしさ」を感じたと言います。その印象が二人を結婚に導いたように感じました。末永くお幸せに！

結婚支援室の活動

結婚支援室では登録制度を設け、紹介を行っています。

- ・27年度までの紹介件数 85件
- ・27年度までのお見合い件数 15件

*結婚支援室では町内に限らず町外との交流も行ってまいります。お気軽にご相談ください。

詳しくは結婚支援室まで。
TEL 0247-46-4884

今日から楽しく遊ぼうね

▶ やまつりこども園入園式

4月8日(金)、やまつりこども園幼児教育部入園式が行われました。今年度幼児教育部へ入園したのは、3歳児33人、4歳児3人の36人で、進級した4歳児・5歳児と合わせて園児数は131人になりました。式では、担任の先生の呼名に対して、新入園児たちが元気な声で返事をしていました。



担任の先生の呼名に返事をする園児たち

中学校生活への期待に胸膨らませ

▶ 矢祭中学校入学式

4月6日(水)、矢祭中学校入学式が矢祭中学校体育館で挙行されました。今年の新入生は、男子21人、女子28人の49人でした。式では、歓迎のことばを生徒代表の藤井拓人くんが述べ新入生を歓迎しました。また、新入生代表の高信亜侑美さんが誓いのことばを述べました。



矢祭中学校へ入学した新入生たち

ドライバーへ安全運転を呼び掛ける

▶ 交通安全テント村

4月11日(月)、町交通対策協議会、棚倉警察署、交通安全協会矢祭・石井支部による交通事故防止テント村が矢祭駐在所前の国道118号で実施されました。春の全国交通安全運動の一環として行われたもので、ドライバーへ安全運転を呼びかけながら啓発品が配布されました。



交通安全啓発品を渡す町長と棚倉警察署長

毎年のご厚意に感謝して

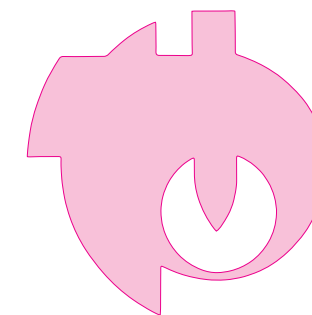
▶ 桜記念植樹祭

4月25日(月)、矢祭山公園内で12回目となる桜記念植樹祭が行われました。棚倉町在住の石澤壽子さんの毎年のご厚意による寄付をもとに、町観光協会が購入した紅しだれ桜を2本公園内に植樹しました。植樹には、古張町長、鈴木議長、藤田副議長、石澤さんが参加し苗木に土をかけました。



植樹した桜と左から副議長、石澤さん、町長、議長

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155

今年度から大所帯に

▶ 矢祭山みどりの少年団結団式

4月18日(月)、矢祭山みどりの少年団結団式が矢祭小学校体育館において開催されました。昭和49年に内川小学校の児童で結成されたこの少年団は、今年度から矢祭小学校3年生以上が団員となり、177人の団員が緑を愛し、緑を守るため活動します。



結団宣言と誓いのことばを述べた団長の蓮見くん

新しいALTの先生に辞令交付

▶ 小学校英語指導助手辞令交付式

4月7日(木)、矢祭町小学校英語指導助手(ALT)辞令交付式が町長室で行われました。今回辞令交付を受けたのは、アメリカのテネシー州出身でアメリカの大学を卒業されたデイヴィス・ネイランドさん22歳です。矢祭小学校での活躍が大いに期待されます。



辞令を受けるデイヴィスさん

元気に大きく育ちますように

▶ 稚鮎の放流

4月18日(月)、町と久慈川第1漁業協同組合による稚鮎の放流が矢祭橋下の河川敷で行われました。放流には関係団体とともに、矢祭小学校3年生の児童が参加し、約1万匹の稚鮎を久慈川へ放流しました。児童たちは、元気に大きく育つよう願いを込めながら稚鮎を放ちました。



放流をした矢祭小学校3年生の児童たち



議長に鈴木敏男議員
副議長に藤田玄夫議員

て参ります。
矢祭町は市町村合併をしない宣言以来、志高く改革を進め、町・議会・町民が一体となり豊かな町づくりに取り組んで参りましたが、今後も議員全員、町民の幸せ向上のため、町執行部とともにより良い町づくりを目指して、町民の皆様の負託に応えられるように町民の願いを町政に反映させるべく努力をして参ります。
微力ではありますが、円滑な議会運営に努め、矢祭町の更なる発展と福祉の向上に寄与して参る所存でありますので、皆様方のご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。



4 鈴木敏男 ⑥ 大垣

この度、四月の初議会において議員の皆様のご推挙により、議長に就任いたしました。
誠に身に余る光栄でありますとともに職責の重大さを痛感しているところであります。
今後の町づくりは、地方創生が重要な課題となつ

議長就任挨拶

4月5日、改選後の初議会が招集され、議長・副議長や常任委員会などの議会構成が決定しました。
定数10名中6名が新たに議員となり、新しい風が吹く役場議場において、初議会が開催されました。「議事機関」である町議会と「執行機関」である町長や教育委員会は、相互に抑制と均衡を図りながら、矢祭町の発展と進むべき路を決定します。
今回の初議会において、年長者の佐川正一郎議員を臨時議長とし、議長選挙が行われ、その結果、鈴木敏男議員が議長となりました。また、議会構成も決定し、これから4年間の町政発展への礎が築かれました。

New Face

平成28年4月1日付
採用職員を紹介します。

やまつりこども園
大河原美希



Miki Okawara

子どもだけではなく保護者や地域の方々とも関わりを持ち、信頼関係を築いていきたいと思ひます。やまつりこども園が笑顔の絶えない明るい園になるように精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

やまつりこども園
加藤千尋



Chihito Katou

はじめまして。4月よりやまつりこども園の保育士として、0歳児ひよこ組の担任となりました。経験が浅い部分もありますが、笑顔を大切に子どもたちと一緒に成長していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

やまつりこども園
八代萌



Megumi Yashiro

今年度、2歳児ぺんぎんしろ組の担任になりました。3月に郡山女子大学短期大学部幼児教育学科を卒業したばかりで、経験が浅くご迷惑をおかけするかと思ひますが、これからよろしくお願いいたします。

やまつりこども園
中澤美穂



Miho Nakazawa

やまつりこども園で1歳児の担任をしております。子どもたちの笑顔に囲まれながら毎日楽しく仕事をしております。ご迷惑をおかけするかと思ひますが、笑顔で一生涯懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

教育課
渡邊安奈



Anna Watanabe

一日でも早く担当する業務に慣れ、町民の皆様のお力になれるよう頑張ります。中央公民館内で業務に当たっておりますので、お越しの際には、お気軽にお声かけください。どうぞよろしくお願いいたします。

町民福祉課
緑川忍



Shinobu Midorikawa

保健師として働けること、大変嬉しく思っています。古殿町より通っていますので、業務だけでなく矢祭町のことも勉強し、町民の皆様の健康な生活をサポート出来るよう努めていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

町職員人事異動

平成28年4月1日付
【課長職】▼自立総務課長：菊池嘉宣（町民福祉課長）／町民福祉課長：寺島正一（議会議務局長）／会計管理者：片野順子（町民福祉課主幹兼町民グループ長）／議会事務局長：石井公子（町民福祉課主幹兼福祉グループ長）
【課長補佐相当職】▼自立総務課主任主査兼総務グループ長：大木崇嗣（町民福祉課主任主査兼生活環境グループ長）／町民福祉課主幹兼生活環境グループ長：陳野勝美（事業課主幹兼産業秀グループ長）／町民福祉課主任主査兼町民グループ長：深谷義典（町民福祉課主任主査）／町民福祉課主任主査兼福祉グループ長：緑川大輔（町民福祉課主任主査）／事業課主幹兼産業秀グループ長：大森秀一（自立総務課主幹）／教育委員会教育課主幹兼生涯学習グループ長：菊池基之（教育委員会教育課主幹）
【係員】▼自立総務課主事：鈴木雅人（事業課主事）／町民福祉課主任主事：中野義洋（事業課主任主事）／町民福祉課主事：金澤美加（自立総務課主事）／事業課主事：菊池紀文（教育委員会教育課主事）
【新採用】▼町民福祉課健康グループ保健師：緑川忍／教育委員会教育課生涯学習グループ学芸員：渡邊安奈／やまつりこども園教諭：大河原美希／やまつりこども園保育士：中澤美穂／やまつりこども園保育士：加藤千尋／やまつりこども園保育士：八代萌
平成28年3月31日付
【退職】▼自立総務課長：益子芳雄／会計管理者：緑川宏子／自立総務課主幹兼総務グループ長：片野かよ子／教育委員会教育課主幹兼生涯学習グループ長：角田良子／町民福祉課健康グループ保健師：矢吹優子

議員紹介

副議長



10 藤田 玄夫 ② 下関



3 佐川正一郎 ① 東館



7 鈴木 正美 ② 東館

議員



1 青砥 安彦 ① 中石井



5 郡司 浩子 ② 東館



8 菊池 淳之 ② 下石井

総務常任委員会

- 委員長 郡司 浩子
- 副委員長 佐川 正一郎
- 委員 緑川 裕之
- 委員 鈴木 正美
- 委員 藤田 玄夫

産業常任委員会

- 委員長 鈴木 一
- 副委員長 青砥 安彦
- 委員 本多 勇也
- 委員 菊池 淳之
- 委員 鈴木 敏男

議会運営委員会

- 委員長 佐川 正一郎
- 副委員長 菊池 淳之
- 委員 緑川 裕之
- 委員 鈴木 正美

一部事務組合

◆白河地方広域市町村圏整備組合議員

- 鈴木 敏男
- 藤田 玄夫

◆東白衛生組合議員

- 本多 勇也
- 鈴木 正美

※議席番号・氏名・当選回数
・大字名（敬称略）



2 本多 勇也 ① 関岡



6 緑川 裕之 ② 茗荷



9 鈴木 一 ② 東館

第2回定例会
3月7日～11日

平成28年度一般会計予算
52億3,700万円等を可決！
農業委員会委員11名任命同意。

3月定例議会は、3月7日から11日までの5日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長からの議案の内容説明がありました。2日目は議案調査のため休会。3日目は一般質問で議員5名が登壇し、町に対して質問を行いました。4日目は、予算特別委員会が開催され、一般会計及び7特別会計並びに水道事業会計の予算審査を行いました。5日目の最終日は議案審議が行われ、条例の制定12件、条例の一部を改正する条例12件、条例の廃止3件、辺地に係る総合整備計画の策定及び変更1件、平成27年度各会計補正予算7件、平成28年度各会計予算9件の合計44議案が原案のとおり可決されました。また、追加提案として、人事案件11件、意見書3件が提案され、原案のとおり同意、採択されました。

町長施政方針（要旨）

平成28年度の予算編成であります。本町は平成13年10月31日「市町村合併をしない矢祭町宣言」以来、



最大の課題であります自立する町づくりを目指し、町民・町議会・行政が一体となつて進めて参つた行財政改革を更に推進し、自信と誇りを持ち、住民サービスの向上を図りながら「自立する町づくり」を目指し、町民皆様の生活に不可欠な各種施策を重点選別主義により予算を編成したところであります。

基本方針は、収支均衡を保持しつつ健全財政の堅持に努めると共に、第5次総合計画のスタートの年であり、新しい基本目標であります「一人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町」を高く掲げ、この実現のために邁進する所存です。重点事業であります。私の町政担当3期目の最重要事業であります軽費老人ホームの建設と保健福祉センターの建設を進めます。次に、定住促進のための町

立社会人大学の設立、合併60周年記念事業、大規模災害避難所整備事業として山村開発センター施設改修事業、地域見守りふれあい拠点事業の開始、町内防犯灯のLED化事業、消防屯所整備事業、金沢地区里山再生事業、商店版改良支援事業、地域おこし協力隊事業、空き家対策事業、町道道坂線改良事業、小・中学校入学支援運動着等支給事業等を実施します。

継続事業としては、農林業施設整備事業、矢祭小学校建設事業、遺跡調査発掘事業、安全で良質な水を安定して供給するため、簡易水道事業から上水道事業へ移行し、配水管を石綿管からV.P管への布設替えする基幹改良事業等を実施します。

次代を担う子ども達のための子育て支援としては、こども園・小・中学校給食費の負担軽減や通学費助成、昼間、保護者のいない家庭のための預かり保育、小学校の放課後児童健全育成事業、中学生を対象とした英語・数学のコース別授業等を実施いたします。

子育て支援以外では、個人住宅のリフォームを促進し、合わせて町内建築業者の仕事確保する個人住宅改良支援事業や農作物の被害を減少させる有害狩猟鳥獣対策支援員配置事業、65歳以上の元気な高齢者のための生きがいづくり事業としての高齢者温泉サロン等であります。

そして、引き続き、安心・安全なまちづくりのため、食の安全・安心の情報発信、観光風評被害対策等を実施いたします。

更に、県営事業では、国道349号下関工区・小田川2工区、農免農道中石井2期地区・基幹農道中石井3期地区の事業促進及び県道石井・大子線、県道下関河内・小生瀬線が早期に事業採択されるよう引き続き県当局へ強力に要望いたします。

今後とも町民の目線に立ち、町民皆様の安心・安全な町づくりのため、議員の皆様と意思疎通を図り、議会と協調しながら、郷土矢祭町発展のために全力を上げて町政運営を進めて参ります。

各分野の施策に優先順位をつけ、事業等の厳しい選択を行った予算編成

当初予算総額は52億3,700万円となり、前年度当初予算51億7,000万円と比較して6,700万円の増で、率に致しまして1.3%の増となりました。過去、10年において当初予算額としては最高額であります。

条例

◎職員降給に関する条例(議案第5号)
地方公務員法の改正に伴い、平成28年度から人事評価制度の導入が義務付けられたため、条例を制定するものです。

◎職員の退職管理に関する条例(議案第6号)
地方公務員法の改正に伴い、職員の退職管理に必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町行政不服審査会条例(議案第7号)
行政不服審査法の全面改正に伴い、行政不服審査会の組織及び運営に関し必要な事項を定めるため、条例

員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例(議案第26号)
介護保険法等の改正に伴い、一部改正するものです。

◎矢祭町重度心身障がい者医療費の給付に関する条例(議案第27号)
介護保険法等の改正に伴い、一部改正するものです。

◎学校給食センター設置条例の一部を改正する条例(議案第28号)
平成28年4月の小学校統廃合に伴い、一部改正するものです。

◎矢祭町簡易水道事業給水条例の廃止(議案第29号)
簡易水道事業から上水道事業に移行することに伴い、廃止するものです。

◎矢祭町簡易水道事業布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の廃止(議案第30号)
簡易水道事業から上水道事業に移行することに伴

を制定するものです。

◎矢祭町行政不服審査法関係手数料条例(議案第8号)
行政処分に対する審査請求者が資料の交付を受ける際の手数料を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町二・三世代同居等支援事業に係る新築住宅等の固定資産税の特別措置に関する条例(議案第9号)
親と子及び孫が同居するため新築等をする場合の固定資産税を軽減すること、子育て世代の居住環境の充実と定住人口の増加を目指すため、条例を制定するものです。

◎矢祭町水道事業の設置等に関する条例(議案第10号)
簡易水道事業から上水道事業に移行することに伴い、条例を制定するものです。

◎矢祭町水道事業給水条例(議案第11号)
水道料金及び給水工事の費用負担等に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例(議案第12号)
水道事業企業職員の給与及び基準に関し必要な事項

を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例(議案第13号)
新たに水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町携帯電話等エリア整備事業分担金等徴収条例(議案第14号)
携帯電話の無線通信施設利用者の電気通信事業者から分担金等を徴収することに関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町携帯電話基地局の設置及び管理に関する条例(議案第15号)
新しく設置する携帯電話基地局の設置及び管理に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

◎矢祭町消防施設整備事業分担金徴収条例(議案第16号)
消防屯所を建設する際の地元分担金の額や徴収方法等に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

い、廃止するものです。

◎矢祭町飲料水供給施設置条例の廃止(議案第31号)
上水道事業に移行することに伴い、廃止するものです。

その他

◎辺地に係る総合整備計画の策定及び変更(議案第32号)
高山辺地及び若荷辺地の計画策定と高野谷地辺地の変更計画を策定するため、辺地に係る公共的施設の総合整備のため財政上の特別措置等に関する法律に基づき、議会の議決を求めます。

補正予算

◎平成27年度矢祭町一般会計補正予算(議案第33号)
今年度の各事業の確定及び矢祭小学校校舎・体育館・プール等の建設工事が、平成28年度に工期延長することに伴う工事費等の減等が補正の主な内容です。

◎平成27年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第34号)
保険給付費等の確定による補正が主な内容です。

◎平成27年度矢祭町水道事業特別会計補正予算(議案第35号)

平成27年度各会計別予算補正状況(3月第2回定例会)(単位:千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	5,503,917	△1,038,936	4,464,981
特別会計			
国民健康保険	849,078	9,389	858,467
水道事業	282,062	△18,277	263,785
工場団地造成事業	6,448	0	6,448
宅地造成事業	6,751	△5,000	1,751
介護保険	570,187	917	571,104
後期高齢者医療保険	131,309	53	131,362

事業費の確定による補正が主な内容です。

◎平成27年度矢祭町工場団地造成事業特別会計補正予算(議案第36号)
事業費の確定による補正が主な内容です。

◎平成27年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算(議案第37号)
事業費の確定による補正が主な内容です。

◎平成27年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第38号)
保険給付費の確定による補正が主な内容です。

◎平成27年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第39号)
後期高齢者医療広域連合納付金等の確定による補正が主な内容です。

当初予算

平成28年度各会計別当初予算状況(単位:千円)

会計名	28年度予算額	27年度予算額	伸び率
一般会計	5,237,000	5,170,000	1.3%
特別会計			
国民健康保険	813,754	848,757	△4.1%
水道事業	0	243,526	△100.0%
工場団地造成事業	3,299	4,810	△31.4%
宅地造成事業	7,001	6,502	7.7%
農業集落排水処理事業	31,000	29,000	6.9%
介護保険	520,715	516,550	0.8%
後期高齢者医療保険	134,911	127,713	5.6%
霊園事業	700	750	△6.7%

水道事業(単位:千円)

項目	28年度予算額	27年度予算額	伸び率
収益的収入	154,906	—	—
収益的支出	133,079	—	—
資本的収入	160,821	—	—
資本的支出	180,498	—	—

※平成28年度より企業会計

◎矢祭町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(議案第17号)
やまつりこども園長及び矢祭小放課後児童クラブ施設長等の報酬を定めるため、一部改正するものです。

◎矢祭町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(議案第18号)
福島県人事委員会の給与勧告に準じ、一部改正するものです。

◎行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例(議案第19号)
行政不服審査法の全面改正に伴い、法番号の変更等の改正を行うため、一部改正するものです。

◎矢祭町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(議案第20号)
地方公務員法の一部改正及び行政不服審査法の全面改正に伴い、報告事項に職員の退職管理等を加えるため、一部改正するものです。

◎矢祭町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(議案第21号)

再任用短時間職員の勤務時間及び週休日の規定を定めるため、一部改正するものです。

◎職員の分限に関する条例の一部を改正する条例(議案第22号)
地方公務員法の一部改正に伴い、降任の文言を追加するため、一部改正するものです。

◎矢祭町税条例の一部を改正する条例(議案第23号)
平成28年度税制改正に伴い、町民税及び特別土地保有税の減免等に係る個人番号の取り扱いについて見直すこととなったため、一部改正するものです。

◎矢祭町土地開発基金の設置管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例(議案第24号)
基金の利子積立に伴い、一部改正するものです。

◎矢祭町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(議案第25号)
介護保険法等の改正に伴い、一部改正するものです。

◎矢祭町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人

計予算(議案第40号)
◎平成28年度矢祭町国民健康保険特別会計予算(議案第41号)
◎平成28年度矢祭町工場団地造成事業特別会計予算(議案第42号)
◎平成28年度矢祭町宅地造成事業特別会計予算(議案第43号)
◎平成28年度矢祭町農業集

落排水処理事業特別会計予算（議案第44号）

◎平成28年度矢祭町介護保険特別会計予算（議案第45号）

◎平成28年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計予算（議案第46号）

◎平成28年度矢祭町霊園事業特別会計予算（議案第47号）

◎平成28年度矢祭町水道事業会計予算（議案第48号）

人事案件

◎農業委員会委員の任命（議案第49号から59号）

農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

請願・陳情

請願

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

◎公立小中学校の教職員数
の充実・確保のための意見書の提出を求める請願者

陳情

◎高野谷地区長増子伸義外役員より次の陳情がありました。

◎第一分団第十六班（高野谷地区）屯所新築の陳情
◎大阪府東大阪市六万寺町3-12-33 軽度外傷性脳損傷仲間の会代表藤本久美

福島県教職員組合
中央執行委員長 角田 政志

紹介議員 郡 司 浩 子
審査結果 採 択

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願
請願者 日本労働組合総連合会福島県連合会東白川地区連合会

議長 陣 野 一 弥
紹介議員 緑 川 進

審査結果 採 択

◎給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書提出の請願
請願者 日本労働組合総連合会福島県連合会東白川地区連合会

議長 陣 野 一 弥
紹介議員 藤 田 玄 夫
審査結果 採 択

子さんより次の陳情がありました。

◎軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

◎滝川開発期成同盟会会長 富永盛彦外役員より次の陳情がありました。

滝川地区全体
◎国道349号の早期改良
下関河内区

◎トキノス堰の修繕と用水路の確保

◎県道下関河内・小生瀬線、日渡地内の段差の解消
◎寺沢地内の水路の段差の解消

◎国道349号、宮脇地内の側溝のグレーチングの解消
上関河内区

◎表木地区のお墓の参道の整備

◎一級河川小田川の上町地内の土砂の除去

◎十文字地内側溝のグレーチングの交換

大地区

◎町道大垣線、上町地内法面の木の伐採と土砂の除去
◎林道滝川西線の道路補修と法面の木の伐採

◎町道道清西線の舗装の補修

高山区
◎県道下関河内・小生瀬線の改良

◎海老根地内、ふれあい農道と県道下関河内・小生瀬線のT字路の道路改良

◎県道下関河内・小生瀬線、福住地内の橋の拡幅

◎保木山地内、一級河川小田川の土砂の除去

下関河内小PTA
◎バス停の整備

◎白河市道場町46-2白河地方労働組合総連合議長 河原一夫さんより次の陳情がありました。

◎最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

◎労働時間と解雇の規制強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

◎安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

意見書

◎公立小中学校の教職員数の充実・確保を求める意見書（発議第1号）

◎給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書（発議第2号）

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書（発議第3号）
※可決した意見書3件を政府関係機関に対し送付しました。

請願・陳情について

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。6月定例会に請願、陳情をされる方は平成28年5月27日までに提出願います。

第1回臨時議会

平成28年第1回臨時議会は、2月5日午前10時に招集され、専決処分報告、第5次矢祭町総合計画の策定、工事請負変更契約の締結、平成27年度矢祭町一般会計補正予算についての4議案が提案され原案のとおり承認・可決されました。

報 告

◎専決第1号 平成27年度矢祭町一般会計補正予算（議案第1号）

ふくしま森林再生事業による間伐材の運搬経費及び販売手数料に係る経費が主な内容で、地方自治法第179条第1項の規定によ

そ の 他

◎第5次矢祭町総合計画の策定について（議案第2号）

第4次矢祭町総合計画が今年度末をもって終了となり、新たに平成28年度から平成32年度までの5年間の計画期間とするため、矢祭町自治基本条例第4条の規定により議会の議決を求めるものです。

契 約

◎平成27年度矢祭小学校体育館・プール新築工事請負変更契約の締結（議案第3号）

平成27年6月12日議会の議決を得て契約締結した、平成27年度矢祭小学校体育

平成27年度一般会計予算補正状況(専決第1号)
(単位：千円)

会 計 名	既 定 額	補 正 額	予算総額
一 般 会 計	5,471,829	11,045	5,482,874

平成27年度一般会計予算補正状況(2月第1回臨時会)
(単位：千円)

会 計 名	既 定 額	補 正 額	予算総額
一 般 会 計	5,482,874	21,043	5,503,917

補正予算

◎変更前工事請負金額 610,200,000円
◎変更後工事請負金額 623,500,200円
◎変更による工事請負金額 増 13,300,200円

第3回臨時議会

◎平成27年度矢祭町一般会計補正予算（議案第4号）
ゆめ活ポイント還元事業に係るポイントカード端末導入経費、ふくしま森林再生事業に係る委託料、耐震性貯水槽設置工事費、矢祭

小学校の全児童及び中学校の新入学生徒に運動着等を支給するための経費、矢祭小学校建設に伴う開発許可行為変更申請及び完了報告業務委託料の増額が主な補正の内容です。

報 告

◎専決第2号 平成27年度矢祭町一般会計補正予算（議案第60号）

あゆのつり橋補修工事費に不足が生じたための増額による補正が主な内容で、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めるものです。

平成27年度一般会計予算補正状況(専決第2号)
(単位：千円)

会 計 名	既 定 額	補 正 額	予算総額
一 般 会 計	4,464,981	0	4,464,981

条例

◎矢祭町水道事業特別会計条例の廃止（議案第61号）
簡易水道事業から上水道事業に移行することに伴い、廃止するものです。

その他

◎矢祭町過疎地域自立促進計画の策定（議案第62号）
過疎地域自立促進特別措置法に基づき、議会の議決を求めるものです。

補正予算

◎平成27年度矢祭町一般会計補正予算（議案第63号）
各事業費の確定、財政調整基金への積立等が主な補正の内容です。
◎平成27年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第64号）
保険給付費等の確定が主な補正の内容です。
◎平成27年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算（議案第65号）
年度末の事業費の確定が主な補正の内容です。
◎平成27年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算（議案第66号）

年度末における歳出の確定が主な補正の内容です。

◎平成27年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第67号）
年度末における保険給付費等の確定が主な補正の内容です。

◎平成27年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算（議案第68号）
霊園永代使用料の確定が主な補正の内容です。

平成27年度各会計別予算補正状況（3月第3回臨時会）（単位：千円）

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,464,981	118,398	4,583,379
特別会計			
国民健康保険	858,467	4,982	863,449
水道事業	263,785	△316	263,469
農業集落排水処理事業	30,669	0	30,669
介護保険	571,104	3,827	574,931
霊園事業	1,373	△525	848

人事案件

◎教育委員会委員の任命（議案第69号）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。

教育委員会委員に
富永美智子氏

全会一致で、任命することに同意されました。



※任期は平成28年3月30日から平成31年5月12日まで。

第4回臨時議会

町議会議員選挙後初の議会となる平成28年第4回臨時会は、4月5日午前10時に招集され、正副議長及び各常任委員会委員の選出が行われ、専決処分4件、人事案件1件の合計5議案が提出され、原案のとおり承認・同意されました。

報告

◎専決第3号 平成27年度矢祭町一般会計補正予算（議案第70号）
◎専決第4号 平成27年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第71号）
◎専決第5号 平成27年度矢祭町水道事業特別会計補正予算（議案第72号）
◎専決第6号 平成27年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（議案第73号）

73号）
いずれの会計も、年度末における歳入歳出の確定等に伴い、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めるものとします。

人事案件

◎監査委員の選任（議案第74号）

地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。
監査委員に
緑川裕之氏
全会一致で、選任することに同意されました。

平成27年度各会計別予算補正状況（専決3号～専決6号）（単位：千円）

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,583,379	509	4,583,888
特別会計			
国民健康保険	863,449	0	863,449
水道事業	263,469	432	263,901
後期高齢者医療保険	131,362	△985	130,377

一般質問（要旨）

3月定例会の一般質問は、9日の1日間行われ、5議員が登壇し、町政全般について執行部の考えを質しました。

（通告順）

教育・福祉・一般行政



菊池淳之議員

質問 矢祭小学校建設事業について

問 一大事業であり、公約にもあったように工期に作り上げるとの信念でしたが、この政治手腕が町民に与えた失望と不信は計り知れないものがあります。所見を伺います。

答 町長

福島県の今の状況を見ますとまず人手がないと。それも地盤に軟弱地盤があり非常に基礎固めに難航したと、そういうことが大きな原因であります。

問 最初から工期が間に合わないということについては、3者、工事責任者・発注者・監理者からきつちりした説明責任を出していただき、事由によつては損害金の請求をきちんとした形で報告すべきではないでしょうか。

答 町長

軟弱地盤、それと現在の福島県における経済状況、労働状況、そうしたものを考えますと一概に工期の遅れに対する損害金の請求ということとは非常に難しいと思います。

答 事業課長

当然、工期内完了というのが一つの目安であると言えらると思いますが、コンサルも同席して、工期内完成を目標とした進捗管理を行っている中、どうしても無理が出てくるということ

で協議を行い、最終的には工期を伸ばす形で完成を図ろうというふうに同意したものと考えております。

質問 国語テスト、算数ドリルなど、保護者負担ではなく義務教育費の軽減について

問 教科書以外の学力向上に不可欠なドリル・テストなど町で負担すべきではないでしょうか、伺います。

答 教育長

保護者の負担を軽減することについては理解をしております。学校の方にもできるだけ保護者の負担軽減になるように今後とも指導して参りたいとそのような考えでしております。

質問 Drヘリ発着場管理、運営状況と現在の立地条件について

問 Drヘリの利用状況と現在のヘリポートの場所の状況についての認識を伺います。

答 町民福祉課長

平成27年度は5回、平成26年度は3回、平成25年度は1回です。ヘリポートは、

東橋の下流側、河川敷の中で、年間何回か増水で水に浸ることがありますが、他にも矢祭中、下関河内小、内川小、東山グラウンドを指定しております。

質問 そばコンバイン購入事業と米の全袋検査立会料残金の関わりについて

問 米の全袋検査費残金で、そばコンバイン2台を購入したのは間違いないのかどうかお伺いします。

答 事業課長

前回の答弁の中で説明しきれない点を補足いたします。米の全袋検査に関する町の収入に關しましては、一袋いくらという委託契約で収入しておりますので、制度上、収入は適正な収入として完結しているという点、説明が漏れておりましたので、その点を補足させていただきます。その上で、なお、理屈上、収支差というものが観念できるということ、当時、それらを農業振興に費やしていくべきと考え、一つの例示としてそば・大豆のコンバイン発言はしたことがあります。

が、最近の県の指導では風評対策等により限定された目的に費やすべきとのことであり、私ので、私の発言は不適切であり、この場で撤回させていただきます。

答 事業課長

農家に戻すという考え方については、理解しかねるところです。これらの資金は県の協議会から町の協議会に検査費用として渡されているお金でございます。その中から追加的にかかった費用相当分として農家にお支払いするのは、当然かと思いますが、差額が出たからといって、それは当然農家の取り分だという考え方にはならないかなというふうに思います。



藤田玄夫議員

質問 矢祭小学校建設及び開校に向けての進捗について

問 統合小学校が開校するわけですが、開校に向けてのスケジュール等はどのようになっているかお伺いします。

答 教育課長

開校式につきましては、東館小学校の屋内運動場を使って行いたいという考えでございます。4月6日は入学式でありますから、入学式の前に行って、入学式に臨むというような形を取っていきたいと思っております。

問 スクールバスの運用についての詳細とか計画がありましたらお尋ねいたします。

答 教育課長

町が運行する通学用バス

に完成するものと思われるので、先の議会でも質問しましたが、今のまましばらく様子を見るとのことですが、使用人数は大分少ないのですが、町長の言う投資効果これらはどういうふうに考えていますか。

答 町長 既にあるものから来る方の利便性の向上性やいい環境での使用、そうしたものを今後も維持して参りたいと思っております。

問 誰に聞いても何人に聞いても今のままではだめだと言われますが、何か考えや善処策はないか、お伺いします。

答 事業課長

ターミナルは、トイレとしての利用以外にも、観光案内の拠点として、観光コースの案内等の役割を担うという方向でも活用を進めていきます。数値に表れていないというご指摘は、真摯に受け止めたと思います。ですが、そういった問題意識は持っているということでご理解をいただければと思

については、スクールバスと路線バスで対応するということが基本的な考えです。スクールバスについては、先月購入いたしました中型バス2台で中石井、関岡の一部、飯野・天神沢等を回るルートと、下石井・戸塚ルートというところで考えてございます。子ども園のバスについては、ニュータウン中山、下関の一部日渡地区、山下・高野・関岡の一部を回るということで、路線バス・スクールバス併せて主要道路について走らせるといことで考えております。主要道路から外れる枝線の部分の送迎については、現状では町の方でバスを走らせるとかそういう考えは持っておりませんので、そういったところの不平等の解消のために何とか自家用車を利用した通学に対する保護者負担の軽減ということで、補助金をそこに充てがっていきたくて考えております。

問 4年間に亘って質問してきましたが、町長との考え方がえらく違います。今までの質問と重複する処がいくつかあります。主だった点を挙げてみますと館山の展望台の修繕費ですが、耐用年数40年の施設を20年位しか使わないで放置しているのですが、その点について伺います。

答 町長

現在、利用者が少ないから閉鎖しているだけです。維持するために錆等を落とすように現在検討中です。十分内部で検討しております。ただ、今すぐ着手するわけではありませんが、どの位、利用が見込めるのかなどいろいろ検討しています。

問 私に思うのは、町のどんな施設も大切に使用してもらいたいんです。町長が良いい考えが浮かばないからあなたはどうなんですかという言い方ありますか。女性専用トイレも同じで何故対

応しなかったのか、伺います。

答 町長

当時は、かなり利用者もあつたと聞いております。その後利用者が無くなり、前の任期の議員からだったと思いますが、利用価値が無いんだから鉄くずとして廃棄してはどうかとの質問があり、県に問い合わせたところ、鉄骨で補助期間内であり、耐用年数があるから取壊しは相成らんと答弁を頂いて維持管理はしております。開放してはいないだけであります。

質問 国道349号、下関工区、小田川工区の進捗状況と今後の計画について

問 国道349号の改良、早期着工、早期完成を願う声が日に日に高まっております。下関工区、小田川工区の進捗の来年度28年度の計画をお聞かせ願います。

答 事業課長

下関工区、第2工区につきましては、現在、用地測量及び遺跡発掘調査を実施し、平成28年度より用地取得の方に着手する予定であるというふう聞いております。宝塚市内の小田川2工区は引き続き28年度も事業進捗を図って参るといような答えでございます。

答 町長

国道349号の期成同盟会と一緒に知事と土木部長に陳情はしているんでありますけれども、やはり福島県は浜通り、震災復興が最優先されているようであります。なかなか予算が回ってこない。28年度は中山遺跡発掘調査と多分物件補償に入るんじゃないか

と、一日も早く全線開通を願っております。

問 地域おこし協力隊という事業を新規で計画されておりますが、詳細をお話しいただきたい。

答 事業課長

地域おこし協力隊事業ですが、総務省の方で所管している事業でございます。簡単に申し上げれば、都市部から地方に移住して活動したい、起業したいというような若者を応援する。主に若者を中心にそういったものを支援していくというふうな制度になっております。それにかかる費用を3年間で人件費・住居借上げ・事業進捗に必要な経費、これを国の方は特別交付税で見るといような内容になっており、最大で年間1人当たり400万円というふうな額が措置されるということになっております。



鈴木一徳議員

質問 県立自然公園について

問 去る2月6日に矢祭山に行った際に全部ではないが、枯れた立木等の伐採や下刈りもされ、吊り橋が修繕中で金属部分も塗装中でした。ただし、点在する看板は10年も20年も手入れがされていないことが誰が見てもわかる状態です。また、国道118号沿いに建っている街路灯の鉄柱、看板が茶色に錆がひどく文字が読めない状態で見栄えが非常に悪く観光に来る場所ではない雰囲気です。それよりも街路灯が倒れたり、看板が落下したら大変な事故になってしまふことから維持管理についての考えを伺います。

答 事業課長

ご指摘の街路灯については、塗装の修繕は27年度中

する福祉の町が一番多かったのですが、第5次計画の高齢者や障がい者を大切にすることを何があるかお伺いします。

答 自立総務課長

40%を超える方が福祉の町づくりを望んでおります。在宅福祉サービス、介護予防事業、経費老人ホーム、認知症対応型デイサービス、保健福祉センター、地域包括ケアシステムの構築、買い物支援対策等、それなりの事業を計画に網羅しました。

問 第5次総合計画の町民への周知の件、概要版の配布、ホームページ掲載の時期についてお知らせください。

答 自立総務課長

町民の皆さんには何らかの形で周知することを考えております。概要版は作成し配布、ホームページの掲載、いずれも早期に行いたいと考えております。

問 第5次計画が4月1日にスタートする、早期に町民への周知徹底を要望したい。特養ホームの待機者が常時ありますが、5年間に

建設しないことになっていきます。町民の要望に配慮されるか伺いたい。

待機者の状況について報告します。ユーアイホーム79人、ユーハイム1人。現在、増床の計画はしないという考えです。

問 特養ホームに80人が待機者としていて、1床も増やさない総合計画は如何なものかと思っております。再度お願いします。

答 町民福祉課長

特養ホームでは、大体20人程度は入れかえという形で、他施設への重複申込者を考慮すると実質待機者は、それほど数ではないと推定しており、今回の計画では増床の計画はしなかつたということです。

問 今回の5年間の計画にはなかつたけれど、見直しなり、単年度の中での余地を是非お願したいと思っております。

次に、地域活動支援助成事業については、2年前から開始されていると思いますが、実績について教えてください。

29

自立総務課長

26年度に17行政区で、200万円。27年度に18行政区で200万円です。

問 支給要件は行政区が主体となっている活動について助成するとなっていると思いますが、要件の緩和、主体が区民である活動にも、対象団体に含めるかどうかをお願いします。

自立総務課長

行政区が主体になった活動について補助金を交付したい。行政区がかかわって例えば、交付の対象にはなりません。

問 ゴミ袋の無料化についてですが、福島県内59自治体の中で32半数以上、人口からすると7割、8割が無料化という事実があります。有料化が減量化だということ、実際は人口が減っているが、ゴミの量は増えている。町民の生活、感情からすると、矢祭も無料化という流れになってきます。矢祭町としてのゴミの減量化の対策はどうなっているのか伺います。

町民福祉課長

ゴミ袋有料化の目的は、

質問 学校跡地について

問 学校跡地について、平成28年度の予算が提示されていないかというふうに思うのですが、その件に関してはどうなのかお伺いしたいところです。

自立総務課長

4月1日から町の方の教育財産から普通財産の方に分類替えされ財産管理の方に予算を計上して取壊し管理をするというふうな形で予算計上をしております。

問 石井小学校は、福祉センターの方にいくと。他の3小学校のほうはどうなっているか、全体的な構想はどのような感じかお聞かせしてほしいと思います。

自立総務課長

石井小学校の跡地については、福祉施設のほうの建築、残りの3つの学校についてはまだ方向性は決まっていますが、建物があ

ゴミの減量化、マナーの向上、排出量に応じた負担の公平、収集の効率・安全性が向上するというところで、この制度は福島県内で初めて東白川郡が平成7年に導入しました。各種チラシ、広報を通じてゴミの減量化、3R運動に取り組んでいるところです。

問 減量化を進める方策も一方でしないと、ゴミ袋の負担だけして下さいということにはならないと思います。ゴミは、消費者だけの問題ではない、過剰包装も含め社会問題で、課長が言われた3Rも含めてであると思います。他は無料化になつていて、矢祭もそうなるべきであると申しておきたいと思えます。

質問 固定資産税の見直しについて

問 固定資産税の見直しは、1町ではできないと思います。町長選の公約にも掲げてありましたが、今回の見直しはいかがですか。

町長

固定資産税は、1000分の14と法律で決まってい

ます。今回、若者定住の施策の中で、減免を検討しており、町全体の問題は、評価額の引き下げが、必要と思います。可能かどうか検討して参りたいと思えます。

自立総務課長

農地を転用して建物を建てた場合は、宅地で課税しています。

問 新築の場合も含めて、理解をして固定資産税等を支払ってもらおうのが原則だと思えます。町民への周知、その辺のことはいかがでしょうか。

自立総務課長

現況課税だと思えます。農業委員会と調整をとっているところがございます。建物等の課税は、1月1日基準日です。1月から12月の建物については、職員が評価して、固定資産税のしおりで説明をしております。

一般・教育・福祉行政



郡司浩子議員

質問 第5次総合計画について

問 町民への計画の提示方法について伺います。第5次総合計画において、以前より提言しホームページを見れない方がどのような形で全文を提示していたのかどうかお聞きします。

自立総務課長

今のところ個人的に来て見せてほしいという方は、閲覧については無料で実施し、もしくはホームページ等で見て頂くというふうに考えております。

問 コピーをしてくれという場合、その辺は対応して頂けるのかどうか伺います。

自立総務課長

コピー料金を納めていただければ可能かと思えます。

質問 定住自立圏構想について

問 進捗状況について、具体的な取り組みを伺います。定住自立圏構想という大田原を中心、白河市を中心として進めているところですが、いろんな政策に散りばめられて、具体的にどのようなことになっているかというところについて伺います。

自立総務課長

既存の事業がございまして、定住自立圏の部分だという色分けはしております。閲覧でも説明でも来ていただければその都度説明はしたいと思えます。

問 広報やまつりの中に利用して入れ込んでいくというのはどうでしょうか。

自立総務課長

広報等で周知するというのは可能だと思えます。今後担当の方と話めたいと思えます。

度中にはある程度、方向づけをしたと思うしております。ただ、関岡小の校舎だけは新耐震基準で建築されており、内川と下関の校舎、関岡と内川と下関の体育館については耐震基準をクリアしておりませんので、基本的には取り壊して何か企業誘致とかそういう希望があれば転用するののも一つの方法かなと思っております。

問 しつかりとやって欲しい。役場だけではなく住民にもきちんと調査をしたりとかお願いしたい。

質問 スインピア矢祭の事業計画と職員の配置について

問 事業計画と職員、これは切っても切り離せない状況です。どのよう計画になつていくのか教えて頂ければと思います。

教育課長

28年度の運営計画でございますが、選手コース・育成コース、その他に、学童コースとして、小学校1年

生から6年生までを対象に週1回の形で月4回程度になろうかと思えます。職員は、スクールを充実させるために必要なスタッフを当てていきたいというように考えております。28年度においては、現所長の他、スクールが開設されるスクール対応としての雇用、短時間雇用のコーチの見込みがございます。それらをサポートしていきますアシスタントコーチについては臨時職員も含めて、都合4名です。その他に施設全体の管理で別に1名を配置し合計7名でとりあえずスタートさせたいと思っております。

質問 こども園における体育指導と今後について

問 体育クラブ新入会員の募集のお知らせというのが、こども園において配付された。園の活動が終わってから放課後の時間にされるという。4,320円というお金がかりこういつた件に関して、やれる子と

やれない子が出てきてしまうのですが、その件に関してどのような考えをお持ちなのかお知らせください。

町長

お話を聞いたときに、子どもたちに不公平感が生まれるのではないかと、たとえば、放課後であろうと、その運動教室に預かり保育の中で混ざれない子どももいる、金がかかるわけでありまして、来年度からは今までの授業でやっていたものをもっと拡大して、希望する子どもたち全員と一緒にできるように予算化するよう話をしております。

質問 地域公共交通網整備計画（全体計画）について

問 今後の個別事業計画について教えて頂ければと思えます。

町民福祉課長

矢祭町の地域の公共交通網整備計画に向けた基本調査研究に関する報告書というものが、現在策定の作業中で、今年3月に完成する

わけですが、現段階はまだ原稿ということで担当レベルで検討している状態です。

問 先の2月14日、暮らしの足を考える集いというセミナーが矢祭町の矢祭中学校の体育館で行われました。大変有意義なセミナーでございました。来年度の予算の中に、その件に関して入っていないようなのですが、入る予定はあるのかどうか伺いたいと思えます。

町民福祉課長

来年度予算の中で必要な費用というのは、協議会を立ち上げたいという事では考えてございますが、それについての費用というものは大きなものは発生しないと考えており、予算の計上としてはしておりませんでした。

問 セミナーを聞いて、やはり専門家の話を聞いた上でやっていかないと細かいことが出来ないのではないかと思つた次第で、福島大学の吉田教授に来ていた

議長退任あいさつ

前議長 菊池 清文

この度、議長退任に当りまして一言ご挨拶申し上げます。

平成24年4月の初議会において、議長に選出され以来4年間、同僚議員の方々、町当局、町民の皆様にご支援、ご協力を賜りまして、その職責を全うすることができました事、厚く御礼申し上げます。

特に、思い起こせますことは、町の重大事業であります統合小学校のことです。立場の違い、意見の違いを乗り越えながら町、議会、町民の方々が討議を重ね、矢祭小学校と銘打って実現し、開校の運びとなりましたことは、大きな喜びであり、明日の矢祭町を担う子ども達の教育の要として、

町民の大きな期待を寄せるところでもあると思います。

議会は、町当局とは対極側にありますが、町民の声の代表者として、町の発展、町民の幸せの向上と目指すところは同じであります。平成28年は町、議会、町民の三位が一体となって、第5次総合計画に沿った新たな町創りの第一歩の年かと思われまます。「小さくともキラリと輝る矢祭町」の創造に新しい議員皆様の奮闘を期待するものです。

結びになります矢祭町の益々の発展と町民皆様の活躍、ご健勝をご祈念申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

◎随時監査実施

2月9日、10日の2日間、鈴木邦美代表監査委員、鈴木一徳監査委員は、平成27年度に町が発注した事業現場を踏査し工事内容、工事進捗状況等について、監査を実施しました。

◎監査結果

今回の調査対象とした各事業は、概ね良好であると認められた。ただし、次の点に留意されたい。
① 第3・四半期に発注した工事に進捗率の低い箇所が集中している。舗装工事、法面保護工事等は冬期間の工事になると粗悪になる可能性が非常に高いため、今後は工事発注時期の検討を願いたい。
② 平成26年度林道大沢線法面補修工事、平成26年度林道下河原線防塵舗装工事、平成26年度黒助橋橋脚補強工事、平成26年度町道桃木・柳下線道路改良工事、平成26年度農用地等災害復旧事業入宝坂1号地区工事、平成26年度町道高萩線道路災害復旧工事の6つの工事は、進捗率が10%から30%と低く、今後、大幅に進捗状況が改善されると思われない。粗悪な工事にならないよう現場監督を行い、工期内完成を目指して頑張ってください。

(踏査コース)

- ・平成27年度矢祭町山村開発センター駐車場造成工事
- ・平成27年度小野沢地区耐震性貯水槽設置工事
- ・平成27年度塘ヶ沢地区耐震性貯水槽設置工事
- ・平成27年度KDDIエンジニアリング通信設備工事
- ・平成27年度NTTドコモ通信設備工事
- ・平成27年度ソフトバンク通信設備工事
- ・平成27年度町道東館・追分線道路舗装補修工事
- ・平成27年度町道恩岩・下上野内線外道路舗装工事
- ・平成27年度町道矢祭中学校線道路改良工事
- ・平成27年度町道山野井・天神沢線道路改良工事
- ・平成27年度農業基盤整備促進事業八神堰改修工事
- ・平成27年度矢祭山公園観光施設等補修工事
- ・平成26年度矢祭小学校校舎新築工事
- ・平成27年度矢祭小学校体育館・プール新築工事
- ・平成27年度矢祭町老人福祉センター館山荘太陽光発電設備設置工事
- ・平成27年度スイピア矢祭屋外プール改修工事



下河原線防塵舗装工事、平成26年度黒助橋橋脚補強工事、平成26年度町道桃木・柳下線道路改良工事、平成26年度農用地等災害復旧事業入宝坂1号地区工事、平成26年度町道高萩線道路災害復旧工事の6つの工事は、進捗率が10%から30%と低く、今後、大幅に進捗状況が改善されると思われない。粗悪な工事にならないよう現場監督を行い、工期内完成を目指して頑張ってください。

いて見て頂くと本当にいいアドバイスをしていただけたのではないかと。やはり、専門家とともにやるべきだと考えるところですが、その件に関してどう思われるでしょうか。
答 町民福祉課長
協議会のメンバーについては、まだ全体を決めたわけではございませんが、今後検討して参りたいと思っております。

問 今ある交通をいかに生かしながら、全体的に考えるかというのが公共交通網の計画の目指すところはそこなので理解していただけて協議会を開いていただきたいと願うところですが、再度伺います。
答 町長
先ほども申し上げましたけれども来年度には立ち上げますと言っております。



東白川地方町村議会議員研修会

2月23日、埴町「埴厚生病院会議室」において、東白川地方町村議会議員の研修会（東白川地方地域医療に関する研修会）が東白川地方町村議会議長会、東白川地方町村会、埴厚生病院の共催で開催されました。

研修では、埴厚生病院 蕪木康憲事務長から「病院の利用状況と次期3ヵ年計画について」、佐川恵一埴厚生病院院長から「地域の医療を考える」と題した講演を各議員が熱心に拝聴しました。



議会の動き

★ 2月	1日 県南地方4JA合併に関する経過報告会（町村会合同）及び懇親会（埴農村勤労福祉会館）	29日 議会運営委員会 全員協議会	★ 4月	1日 教職員合同着任式
5日 第1回臨時議会	28日 東白川町村親善インディア力大会（町営体育館）	28日 矢祭町議会議員一般選挙当選証書付与式	5日 議員懇談会	
9日 臨時監査	27日 石井小学校閉校記念式典	26日 小学校閉校式	6日 小学校・中学校入学式	
19日 例月出納検査	26日 第1回白河広域市町村圏組合議会定例会（白河市・クリンセンター会議室）	23日 小学校卒業式	8日 やまつきこども園入園式	
20日 下関河内小学校閉校記念式典	25日 東白川郡森林組合第49回通常総会（棚倉町「倉美館」）	18日 やまつきこども園修了証書授与式	10日 矢祭町商工会青年部第50回通常総会（ユ一パル矢祭）	
23日 東白川地方町村議会議員研修会（埴厚生病院会議室）	26日 第1回白河広域市町村圏組合議会定例会（白河市・クリンセンター会議室）	20日 例月出納検査	11日 東白川郡内町村及び大子町へ就任あいさつ	
24日 福島県町村議会議長会総会（福島市杉妻会館）	27日 石井小学校閉校記念式典	18日 矢祭山みどりの少年		
24日 福島県町村議会議長会総会（福島市杉妻会館）	28日 東白川町村親善インディア力大会（町営体育館）			
25日 東白川地方町村議会議長会定例会（福島市穴原温泉）	29日 議会運営委員会 全員協議会			
	30日 第3回臨時議会			
	31日 東白川郡内町村及び大子町へ就任あいさつ			

みなさんの町政です!!

開かれた議会を目指し公開をしていますので、議会を傍聴してみませんか。

次の定例議会は6月です。

行事&お知らせ

情報局

案内

個人住宅改良支援事業
のお知らせ

町では、平成23年度から町内の施工業者により、個人住宅の改良を行う方に対し、その費用の一部を補助します。

対象 修繕、増築、改造、模様替えなどのうち、工事代金が50万円(税込み)以上で、町内の施工業者に発注する工事に補助額 工事代金の10%(上限は20万円)
申込方法 工事着手前に、申請書に必要書類を添えて持参提出して下さい。

擁護委員法が施行されました。これにより、地域住民のなかにおいて国民の基本的な人権を擁護する機関である人権擁護委員制度が誕生しました。法務省及び全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、毎年6月1日を中心に一層積極的な啓発活動を行い、人権思想の普及を図るため、人権擁護委員が皆様の町で特設人権相談所を開設します。
6月1日(水)には矢祭町で特設相談所が開催されます。相談は無料で、秘密

人の動き

4月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	6,125人 (-33)
男	3,024人 (-11)
女	3,101人 (-22)
世帯	2,093世帯 (-7)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
小柳菜々美	3/24	勝・有美	小田川
會澤 碧	3/26	勇輝・那津美	関 岡
菊池 紗苗	3/28	義紀・真弓	東 館
鈴木 優愛	3/30	修宏・郁美	中石井
菊池 奏翔	4/6	大樹・春樹	関 岡
吉川 陽輝	4/8	善明・ジコ	小田川
小野瀬弘希	4/9	康弘・美和	内 川
高橋 篤杜	4/13	竜一・亜沙美	東 館

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	職	届出者	没月日	地区
大内ともよ	78	英則	3 / 30	内 川
菊池 朝三	69	雄市	4 / 4	戸 塚
松本 章	92	義勝	4 / 5	茗 荷
齋藤 一郎	79	洋一	4 / 8	東 館
豊田りゑ子	91	正則	4 / 8	大 拱
小瀧 かね	86	和江	4 / 12	小田川
金澤 千幹	91	秀昭	4 / 13	下石井
生田目勝一	76	友一	4 / 19	内 川
宗田 武美	83	浩一	4 / 21	東 館

●今月の納税

固定資産税▶1期
納期限(口座振替日)▶5月31日(火)

●あとかぎ

今月号から「メッセージ from 結婚支援室」のコーナーの中身をリニューアルしました。町内在住のご夫婦を紹介する月と結婚支援室での活動などを紹介する月に分けて掲載していきます。今回は、中石井在住の鈴木さんご夫婦にご協力いただきました。お二人は幼なじみだということで、子供の頃から近くに住んでいた存在同士で結婚するというのはすごいことだと思いました。(海)

なお、申請書については、町役場事業課でお渡しします。

問い合わせ 町役場事業課
事業グループ ☎ 46・4577

白河司法書士総合相談センター電話番号変更

白河司法書士総合相談センターからのお知らせです。4月1日(金)より司法書士総合相談センターの電話番号が変更になりました。新番号は、0120・81・5539となっております。大変ご迷惑おかけし申し訳ございませんでした。
予約・問い合わせ ☎ 0120・81・5539(午前10時~午後12時30分、午後1時30分~午後4時)

電波はルールを守って正しく使いましょう

総務省からのお知らせです。6月1日(水)~10日(金)は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。

は厳守します。困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。

場所 中央公民館
時間 午前10時~正午
その他 「人権擁護委員の日」に限らず、電話相談を実施していますので、悩みごと等ありましたら次のダイヤルにお電話ください。

みんなの人権110番 ☎ 0570・003・110 / 子どもの人権110番 ☎ 0120・007・110 / 女性の人権ホットライン ☎ 0570・070・810

問い合わせ 町役場町民福

電波は航空機や船舶、警察、消防、救急用など、私たちの生活や人命の安心・安全の確保に使われています。不法電波は、こんな大切な通信を妨害して私たちの生活や人命の安全を脅かします。電波の混信・妨害についてのご相談等は、総務省東北総合通信局までお問い合わせください。

問い合わせ 総務省東北総合通信局 ☎ 022・211・0641

高齢者向け給付金を支給します

支給対象者 平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者に該当する方のうち、平成29年3月31日までに65歳以上になる方
支給額 1人につき3万円
申請方法 対象と思われる方に、案内通知と申請書を送付済みですので、申請書に必要事項を記入し、添付書類と共に役場自立総務課へ提出ください。
申請期間 4月25日(月)~8月31日(水)

障害者の虐待等に関する相談窓口へ

平成24年10月より障害者虐待防止法が施行されました。障害のある方が、虐待されているのに気づいた方は、すみやかに相談窓口にご相談・通報してください。なお、通報した方や届け出した方の情報は守られます。

問い合わせ 東白川障がい者虐待防止センター ☎ 80・8222・112
2(日中及び休日夜間)

社課町民グループ ☎ 46・4574

問い合わせ 町役場自立総務課企画財政グループ ☎ 46・4579

募集

しあわせ金婚夫婦表彰の募集をします

今年度もしあわせ金婚夫婦表彰の募集を行っております。9月に開催される敬老会において表彰を行う予定ですので、該当される方はお早めに地元高齢者クラブまたは社会福祉協議会へお申し込みください。
該当夫婦 昭和41年1月1日から同年12月31日までに結婚された夫婦または昨年届け漏れのあった夫婦
受付期間 7月15日(金)
申込方法 各高齢者クラブまたは社会福祉協議会に申込用紙がありますので、記入の上各高齢者クラブまたは社会福祉協議会にお申し込みください。

問い合わせ 矢祭町社会福祉協議会 ☎ 34・1050

消防分署からのお願い

近年、全国的に地域防災に対する意識が高まっています。災害を起こさない、災害にあわないのが一番ですが、未然に災害を防ぐ、災害の被害を最小限に食い止めることが大切です。火の取扱いには十分注意し、焚火やたばこのポイ捨ては絶対にやめましょう。さらに消火栓や防火水槽の前には車を駐車しない、緊急車両の通行の際には停車して道を譲る等の消防活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

●町内火災・救急件数
(平成28年1月1日~4月15日)

火災件数 0件
救急出動 72件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎ 46-2119

相談

行政相談所を開設します

行政相談委員は、いつでも自宅で相談に応じていますが、相談所を開設しますので、国・県・市町村やその他の特殊法人などの仕事について処理や説明などに苦情や意見、要望がありましたらお気軽にご相談ください。

日時 5月18日(水) 午前10時~午後3時
場所 町中央公民館
相談委員 金澤正樹さん(中石井)
問い合わせ 町役場町民福祉課町民グループ ☎ 46・4574

特設人権相談所開設のお知らせ

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和23年、政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌24年6月1日に人権



【関岡在住】

お子さん 古張瑛大くん (2) 修大くん (1)
お父さん 貴生さん お母さん 香織さん

素敵なお顔で出迎えてくれたのは、関岡在住の古張さんご家族。お父さんの貴生さんとお母さんの香織さん、長男の瑛大くん、次男の修大くんの4人家族です。ちょっと内気で甘えん坊な瑛大くんは、お父さんと一緒の大工さんになることが将来の夢なんだそうです。弟の修大くんはこれから大きくなって好きなことを見つけてほしいそうですが、貴生さんは「兄弟一緒に大工をやってくれたらとてもうれしいことですね」と話してくれました。そんな兄弟についてお母さんの香織さんは「兄弟仲良く、のびのびと元気に育ててほしいです」と二人の成長への願いを教えてくださいました。これからの成長が本当に楽しみな瑛大くん修大くん兄弟。ご両親は我が子たちを暖かな目で見つめながら今日も見守り続けます。

5月情報カレンダー

【省略】 ○…当番医 山開…山村開発センター
塙…塙厚生病院 館山…館山荘 スイ…スインピア矢祭

日	月	火	水	木	金	土
8 ●ひがしらかわフラワー&ご当地キャラフェスタ in 矢祭山公園 ○車田医院 ☎43-1019	9 ●3か月児健診健康診査 塙 (13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	10 ●運動教室 スイ (10:00~11:00) ●元気づくり教室 館山 (14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	11 ●カンガルーくらぶ	12 ●母親教室 塙 (13:30~15:30) ●リトミック 山開 (10:00~11:00) ●6か月児・11か月児健康相談 山開 (9:30~9:45) ●カンガルーくらぶ	13  ●カンガルーくらぶ	14 ●生涯学習合同開級式 山開 (9:00~)
15 ○おひら整形外科クリニック ☎33-9468	16 ●心の健康相談会 山開 (10:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	17 ●運動教室 スイ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	18  ●カンガルーくらぶ	19 ●母親教室 塙 (13:30~15:30)	20 ●カンガルーくらぶ	21
22 ●矢祭読書の日 ○塙厚生病院 ☎43-1145	23  ●カンガルーくらぶ	24 ●運動教室 スイ (10:00~11:00) ●元気づくり教室 館山 (14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●母親教室 塙 (13:30~15:30) ●2歳児歯科健診 山開 (13:00~13:15)	27  ●カンガルーくらぶ	28
29 ○木村医院 ☎46-3528	30	31 ●運動教室 スイ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	6/1  ●カンガルーくらぶ	2 ●母親教室 塙 (13:30~15:30)	3 ●家族の相談会 山開 (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	4
5 ●さわやかサイクリング ●久慈川第一漁協あゆ釣解禁日 ○あらまちクリニック ☎33-8018	6  ●カンガルーくらぶ	7 ●運動教室 スイ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8 ●カンガルーくらぶ	9 ●母親教室 塙 (13:30~15:30)	10  ●カンガルーくらぶ	11

*ユニバール矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユニバール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成28年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユニバール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成28年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユニバール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成28年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300